

23-023-014-133
入札参加者各位

浪江町長
(公印省略)

回答書

令和 5 年 1 2 月 1 2 日付けで頂いた質問につきまして、下記のとおり回答します。

記

入札件名：液肥製造・排水処理施設整備工事

No.	資料の種類	ページ	質疑内容	回答
1	特記仕様書	P.10	竣工検査前までに終了させる「機器単体運転確認」、竣工検査後に実施される「連動運転確認」「水負荷試運転」の終了後、運転指導として、本施設に配置される運転委託職員に対して施設の運転説明会を実施いたします。運転説明会の後、更に運転指導ほかメンテナンス業務等が必要となる場合の負担は、本工事に含まれていないと考えてよろしいですか。	本工事には、「機器単体運転確認」、「連動運転確認」、「水負荷試運転」、「運転指導」までを含んでいます。 更に運転指導やメンテナンス業務が必要となる場合の負担は協議とします。
2	特記仕様書		使用ケーブルは、 低圧動力用として、 ・EM-CE 又は CV ケーブル ・EM-CET 又は CVT ケーブル(または同等品以上) 制御用として、 ・EM-CEE 又は CVV ケーブル ・EM-CEES 又は CVVS ケーブル(または同等品以上)と記載がありますが、使用するケーブルについては、この仕様であれば特に指定されないと考えてよろしいですか。	記載通りです。この仕様であれば特に指定しません。
3	設計書(金抜)	液肥製造施設 土木建築工事	建築工事細目別内訳の中に、杭基礎等の地盤改良工事が含まれていませんが、地盤改良の必要はないものと考えてよろしいですか。	設計通りとします。固液分離棟には地盤改良工事を含んでいます。それ以外は、捨てコン砂利地業で問題ありません。

4	設計書(金抜)	現場管理費	人件費については、20カ月×2人分と記載があります。本工事を実施に当たっては、3～4名の現場技術者が必要になると考えており、人件費はどのように算出すれば良いですか。	本工事を実施する上で、必要人員による金額で算出してください。
5	その他		現在実施されている造成工事および入札説明書に記載のあった本工事と密接に関係する「畜産施設建築工事」「畜産施設電気設備工事」「畜産施設機械設備工事」の概略工程についてご教示ください。 (液肥製造施設と搾乳牛舎間の道路工事と電気配線工事、受電開始時期等)	別添「畜産施設工事工程表」をご参照ください。 道路工事や配線工事等については、関連工事と擦り合わせしながら、設置工程を協議するものとします。
6	その他		竣工後(2026年4月以降)、牧場内の搾乳牛ほか牛の入場計画についてご教示ください。	2026年4月より、月100頭の搾乳牛(1200頭/年)を導入する計画としています。導入後約2ヶ月で出産し子牛が増えてきます。雄は販売しますが、雌子牛は後継牛とし牧場で飼育していきます。

担当：浪江町役場 総務課
管財係 入札担当
TEL:0240-34-0237
FAX:0240-35-5352